

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

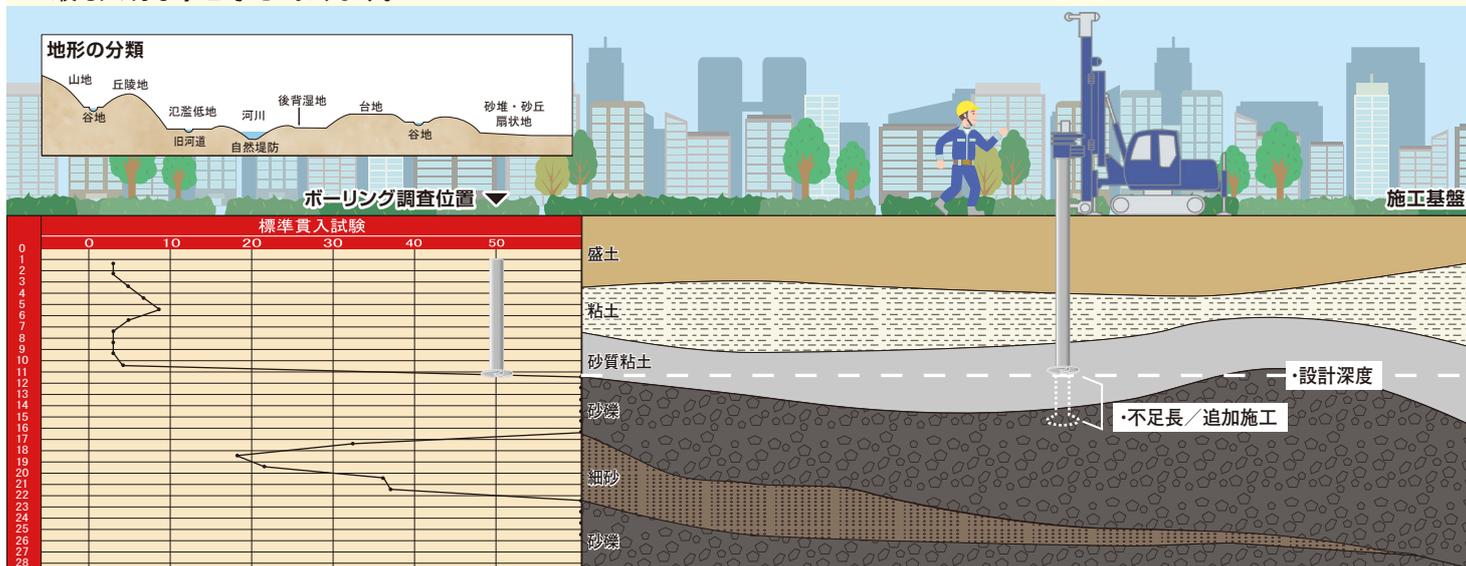
e-pile next

杭施工の基本

実施工から決まる杭実長

支持層は常に、一定層とは限らず、不陸・傾斜・起伏等のバラツキが生じます。

杭施工は必ずしも、「設計杭長＝施工杭長」が適切な施工ではなく、実施工で支持層のバラツキが生じた場合には、敷地四隅・中央を先行打設する他、ラムサウンディング試験(動的貫入試験)等の実施により、施工範囲に於ける支持層のバラツキ、深度差の状況を確認し、増長・増杭、基礎深度の変更等、状況に応じた適切な方法を「元請・設計者・施工者」と協議・確認し合い、進めていくことが最も大切な事と考えております。



杭施工は建物の安全性、健全性を担う大切な工事となり、支持層への未到達、施工不良による支持力不足は甚大なる悪影響をもたらす可能性がございます。現場施工に於いて、支持層の深度差により杭の増長、増杭等の追加施工が発生する事がございますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

e-pile next

国土交通省大臣認定工法

抜群の貫入性能を実現しました! 国土交通省「NETIS」

- 国土交通大臣認定
TACP-0483 砂質地盤(礫質地盤含む)
TACP-0484 粘土質地盤
- 日本建築センター
BCJ評定-FD0540-01 砂質地盤
BCJ評定-FD0541-01 礫質地盤
BCJ評定-FD0542-01 粘土質地盤
- 日本環境協会
エコマーク認定 08 131022号

■ 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・「**菱形穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

■ 高力構造/拡翼断面図



■ FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

e-pile

検索



布マスクの全戸配布に関するQ&A

Q1. 布製マスクを全戸配布する理由はどのようなものですか。なぜ2枚なのですか。

布製マスクは、使い捨てではなく、洗剤を使って洗うことで再利用可能なマスクです。店頭でのマスク品薄が続く現状を踏まえて、確保の目途が立った1億枚程度の布製マスクを、国民の皆様に幅広く、速やかに配布するために、日本郵便の配送網を活用し、全国5千万余りの世帯すべてに一律に、2枚ずつ配布することとしたものです。

Q2. 家族の人数が多く、2枚で足りない場合はどうすれば良いですか。

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等には4月中旬から順次、布製マスクを配布し、児童生徒に配布する予定です。また、介護施設、障害者施設等の利用者向けに、介護施設、障害者施設等に対し4月上旬までに布製マスクを配布しています。こうした方のほかに、なお不足する世帯への対応方法については、現在検討中です。

Q3. 布製マスクに効果はあるのですか？

布製マスクは、せきやくしゃみなどの飛散を防ぐ効果があることや、手指を口や鼻に触れるのを防ぐことから、感染拡大の防止に一定の効果があると考えています。また、マスクを着用し、喉・鼻などの呼吸器を潤滑とすることで風邪等に罹患しにくくなる効果もあります。

さらに、洗濯することで繰り返し利用することができるため、店頭でマスクが手に入らないことに対する国民の不安の解消や、増加しているマスク需要の抑制という観点からも、有効と考えています。

Q4. どのように届きますか。対面で渡されますか。

今回の布製マスクの配布については、日本郵便の全住所配布のシステムを活用して、一住所当たり2枚ずつ配布することとしており、日本郵便が、対面の配達ではなく、ポストに投函してお届けします。

Q5. いつ頃届きますか。

全国5千万余りの世帯すべてを対象にした布製マスクの配布に当たっては、4月12日(日)の週以降、感染者数が多い都道府県から順次、配送を開始する予定です。今後、都道府県別のおおよその配送スケジュールが分かるような情報を発信していくことを検討中です。

お問い合わせ先

布マスクの全戸配布に関する電話相談窓口
0120-551-299 (9～18時：土日・祝日も実施)

※詳細は厚生労働省のHPをご覧ください。

ワンポイント 健康コラム 笑う門には福来る

笑いの効用

[1] 笑いの健康効果

まずは、笑いが持つ「病に対してもたらす効果」についてご紹介します。笑いと治療の関係を研究するきっかけとなったのは、治る見込みが500分の1ともいわれる難病を、笑いにおいて完治させたノーマン・カズンズ氏(アメリカ合衆国ニュージャージー州出身ジャーナリスト・作家)の逸話がきっかけとされています。彼は49歳の時に硬直性脊椎炎と診断されました。さまざまな治療の経過を経て、彼は笑いやユーモアが副腎に作用し、免疫力に関係するのではないかと考え、友人の医師とともに笑い療法の研究を始めました。すると彼の体は、数か月後には社会復帰を果たせるまでに、容体が改善したのです。また、その後心筋梗塞となった際に、同じように笑い療法を実践し、手術を受けることなく病を完治させ、退院へとこぎつけました。

[2] 幸せだから笑うのではなく、笑うから幸せ

病気の予防や改善に役立ち、お金もかからず副作用もない。良いことずくめの笑いですが、残念なことに、笑いは年齢を重ねるごとに減っていく傾向にあるのだそうです。減ってしまう理由としては、おもしろいと感じるものが減ること、人と会う・会話する回数が増えること、ストレスが増えることなどが考えられています。笑う回数を年齢別にみると、特に高齢者層で回数が少なく、少ない方ほど健康状態が悪いと訴えるケースが多かったり、認知機能が低下するリスクが2倍になるそうです。病気の予防や改善に役立ち、お金もかからず副作用もない。良いことずくめの笑いですが、残念なことに、笑いは年齢を重ねるごとに減っていく傾向にあるのだそうです。

誰も、いつも笑顔や楽しい気持ちを心がけたいものですが、実際には生きていくと辛いこと、悲しいこと、腹が立つこと…様々な場面に遭遇します。日常生活の中で笑いを増やすのはなかなか難しいことかもしれません。そんな方に実践してほしいのが「作り笑い」です。実は、自然に笑っている時でも作り笑いでも、笑いによる効果は変わらないようです。笑顔を作るために表情筋が動くと、その情報が脳に伝わって、脳は「自分は笑っている」と勘違いし、幸せホルモンが分泌され、ストレスホルモンが減少するそうです。

新型コロナウイルス問題で免疫力を高めておきたい時期、マスクの下ではなるべく口角を上げるように意識してはいかがでしょうか。

経理マンが行く

受動喫煙

新型コロナウイルスが未だ猛威を振るっています。時差出勤制度を開始した企業様も多いかと思いますが、早くいつも通りの生活に戻りたいですね。その為にも健康管理に注意し、不要な外出は避け、何とか乗り切りましょう。さて、4月からタバコのルールが変わりました。

1. 多数の方が利用する施設が原則、屋内禁煙になります(学校や病院、行政機関を除く)。※民間企業の社屋や事務室、商業施設、飲食店等が原則、屋内禁煙となります。また、ホテルや旅館等のロビーやレストランなどの共用の場でも原則禁煙です。

2. バスや電車、新幹線やフェリーなどの乗り物内が原則、禁煙となります。ただし、1および2について「喫煙専用室」または「指定たばこ専用喫煙室」に限り喫煙可能です。喫煙専用室とは、受動喫煙防止措置がとられている場所のことで、原則屋内禁煙の施設に設置することができます。ただ、これは喫煙を推奨するための措置ではありませんし、喫煙専用室内での飲食は認められていません。この措置については、喫煙専用室の規定(以下の3点)を守らなければいけません。

- ①技術的基準を満たしている。(出入り口において室外→室内に流入する空気の流れが0.2m/秒以下である事。壁、天井等により区画されている事。床面から天井まで仕切れ、タバコの煙を通さない材質・構造であること。タバコの煙が屋外または外部の場所に排気されている事)
 - ②喫煙専用室標識および喫煙専用室設置施設標識を表示すること。(標識は国が規定)
 - ③20歳未満は立ち入らせはならない。
- 指定たばこ専用喫煙室とは、加熱式たばこ専用の喫煙室のことで、加熱式たばこについては、現段階で受動喫煙等による喫煙者以外への健康への影響について明らかでないとして、この措置が設けられています。指定たばこ専用喫煙室内での飲食は可能ですが、喫煙専用室と同様の規定を満たす必要があります。



この他にも、飲食店への規制や喫煙目的施設の規制も設けられています。喫煙目的施設とは、公衆喫煙所や喫煙を主たる目的とするバーやスナック等のことです。

厚生労働省は、今後も健康への影響が大きい、子供や患者の方に特に配慮し、より一層の健康リスクの低減を実現する社会へ向けた法整備を進めていくとしていて、望まない受動喫煙が無くなることを期待しているようです。新型コロナウイルスも、特に喫煙者に大きなダメージを与えると発言している医師も多数いらっしゃいます。喫煙者には肩身の狭い話ではありますが、これを機に、受動喫煙防止をはじめとした職場の健康づくりを意識してみてください。

